ASA フレンドリーコム Vol.117(2014 July)
ASA 用賀
ASA 二子玉川で
毎月 1 回発行

# 夏はボボーンと盆踊り！

玉川の夏といえば納涼盆踊り大会！今年もあります！やります！踊っていただきます！どの会場も老いも若きも、男性も女性も、もちろん小さなお子さんも大歓迎！地元商店会、町会、法人会、PTA 等が中心になって運営する屋台も出ます、食べさせます、飲ませます、遊ばせま～す！皆さんぜひぜひお誘い合わせの上、さぁレッツ盆！盆！でも、「盆踊り」ってお盆の時期に行うから「盆踊り」っていうことでいいの？実はそのとおり、いいんです。「盆踊り」の名前の由来は、年に一度この世に戻ってくる精霊を迎え、また送るための風習である「盂蘭盆会（うらぼんえ）」の時期に踊るから「盆踊り」というのです。そのルーツは意外と古いようです。「盆踊り」のルーツは、一説には鎌倉時代中期に一遍が広めた「踊り念仏」といわれています。それが次第に宗教色が薄れ、踊りそのものにウェートが置かれるようになり、戦国時代には、そのものズバリ！お盆の時期に踊る「盆踊り」として登場。江戸時代中期には「盆踊り」の名称も定着。明治初期や戦時中は「盆踊り」も中止させられていましたが戦後に復活、各地で大ブレイクしました。さあ今年も暑い夏を盆踊りで吹き飛ばしましょう！

## ＜瀬田＞

毎年美味しい屋台や楽しい催しが盛りだくさんの瀬田盆踊り大会に参加して暑気払いしましょう!

# 7月26日(土)・27日(日)
# 於：瀬田小学校校庭
# 時間：午後６時～９時

## ＜玉川＞

# 7月25日(金)・26日(土)

美味しい屋台
楽しい催しが
待ってます！

# 於：国道246高架下ふれあい広場
# 時間：午後７時半～午後９時

## ＊てくたくアサッチ＃13「瀬田貝塚跡」瀬田 1-13 ＊

瀬田貝塚遺跡は、昭和13年（1938）に発見され、ハマグリ・カキなどの海で採れる貝殻と諸磯式土器片が発掘されました。これは、縄文時代前期のものといわれています。当時、気候が温暖で海水がこの辺まで侵入していたためです。この場所は、瀬田の行善寺のそばにあるのですが、玉川地区では高台にあたります。ここから行火坂を下って二子玉川の駅の方に行くわけですが、この高台に貝塚があるなんて最初は信じられませんでした。地球温暖化が進み、海水面が上昇したらと思うとゾッとします。何が何でも地球温暖化を食い止めなければなりません。私も My 箸を使ったり、買い物では極力レジ袋を辞退したりしています。レッツ・ストップ・ザ・温暖化！

# ＜用　賀＞『用賀に夏が来た！サマーステージ26』

## 7月23日（水）・24日（木）17時～21時　於：くすのき公園

用賀はサマーステージと題して盆踊りのほかに、ステージ上で様々なグループが歌や踊りやダンスを披露する予定。地元町会を中心とした屋台や模擬店は例年大盛況！今年はどんな屋台が出店するのか？今から楽しみです！是非お越しください！

# 今年もあります！世田谷区たまがわ花火大会

## 今年のテーマは『夢 ～世田谷の空に希望の華を～』

## 8月23日（土）午後7時～8時

今年の「世田谷区たまがわ花火大会」は、『夢 ～世田谷の空に希望の華を～』をテーマとして花火大会を演出します。日本は今、少しずつ元気に、そして新しいステージへ向かっています。子どもたちが願う「夢」、未来へ向けた「夢」を花火に託し、世田谷の空に希望の華を咲かせます。また、今年も区内で避難生活を送られている被災者の方に花火大会を一緒に楽しんでいただく企画や、東日本大震災復興支援物産展も予定しています。

# 『川崎市制90周年記念 第73回多摩川花火大会』

多摩川花火大会は１９２９年に始まり、本年で７３回を迎える歴史ある花火大会で、多くの市民に親しまれています。近年ではお隣の世田谷区たまがわ花火大会との同時開催により、一層華やかな大会となりました。
今年もスターマインやナイヤガラのほか、音楽と花火のコラボレーション”ハナビリュージョン”を予定しています。

日時：平成25年8月23日（土）
＊荒天の場合は翌24日（日）
花火打上げ午後7時00分から
午後8時00分まで（予定）

場所：川崎市高津区諏訪・多摩川河川敷
（第三京浜道路・国道246号
〔二子橋〕間の河川敷）

今年も、音楽と花火をシンクロさせた華やかな大スターマイン「ハナビリュージョン」により多摩川の夜空を演出します！ポジションによっては川崎、多摩川両方見える場所があります。是非、ご自身のベストポジションを発見して夏の風物詩を満喫してください！